

# 御岳百景

## 第20号 大口真神式年祭 認定

今年、令和5年の春は12年に一度の大口真神式年祭が行われました。大口真神とは「オオカミ」のことです。遙か昔、ヤマトタケルノミコトが東征の際、御岳山付近で道に迷ったところ白狼が現れて導いてくれ、ヤマトタケルは白狼に『大口真神として御岳山を守るように』と仰った、との伝説から御岳山の守り神となりました。江戸時代頃からは大口真神は魔除けや畑を荒らすイノシシやシカから農作物を守る存在として、親しみを込めて「おいぬ様」と呼ばれて信仰されるようになり、現在も武蔵御嶽神社のお札にも描かれています。



拝殿内に描かれたヤマトタケルとオオカミ

今年の大口真神式年祭では、宝物殿でのオオカミに関する企画展や特別なお守りの授与など、様々な催しが行われました。中でも毎日祭への参列では特別な祝詞を聞くことができ、最後に3体の大口真神像を拝むことができました。この大口真神像は普段は神社の後ろ側にある「大口真神社」に祀られていますが、この時だけ御嶽神社の本殿に移されました。大口真神式年祭はその「おいぬ様」のお姿を見ることができた貴重な機会でした。この昔の人々の考えや生活を感じられるオオカミ信仰と大口真神祭の風景を百景に認定します。

## 御岳山でちょい

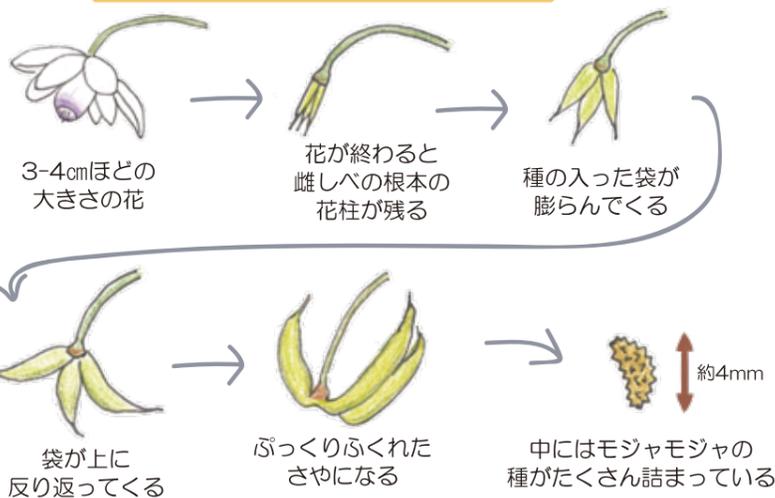


“ちょい”とは御岳山の方言で“休憩する”という意味

### レンゲショウマ群生地のその後

8月の富士峰園地はレンゲショウマの花を見に来るお客さんで大賑わいですが、秋になるとすっかり静かに。静かな富士峰園地でのんびり植物観察を楽しんでみませんか？

レンゲショウマのお花の後のように種ができるか知っていますか？



秋の富士峰園地では他にもこんなお花が楽しめます♪



サラシナショウマ



シラネセンキュウ



オオバショウマ

御岳ビジターセンターが照らす...

# 木もれび

vol. 20

2023 秋号刊行

特集

秋にオススメ / 御岳山で植物探訪

▼御岳百景 「大口真神式年祭」

▼御岳山でちょい 「レンゲショウマのタネ」

「雑草という草はない」って 富太郎さん言ってたなあ

某朝ドラで一躍有名になった牧野富太郎さん。独学で植物を観察し続け、自ら日本中の植物を調査や採取し、植物学を日本中に広めました！御岳山も植物を観察するのにとっても良い場所。植物を御岳山でじっくり観察するのはいかがですか？



東京都御岳ビジターセンター「木もれび」 2023年秋号 vol.20

東京都御岳ビジターセンター作成 2023年9月発行

所在地：〒198-0175 東京都青梅市御岳山38-5

TEL 0428-78-9363 FAX 0428-78-9445

開館(9:00~16:30) 休館(月曜日 ※祝日の場合は翌日・年末年始)



バックナンバーは  
こちらから♪

# 御岳山で植物探訪



きっと普段の生活の中でじっくり観察する機会のない植物たち。  
立ち止まってよく観察してみると、面白い姿が見えてきます♪

## ケヤキ *Zelkova serrata (Thunb.) Makino*



御岳山の集落内には「神代ケヤキ」と呼ばれている樹齢千年のケヤキの木がある。  
学名の *Makino* は牧野さんが名付けたということ。



ここ見て！観察ポイント

秋になるとケヤキの下には、葉が付いたままの小枝がたくさん落ちている。  
この枝にはタネがついていて、葉を羽根にして遠くに飛んでいく。



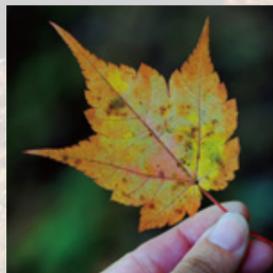
ひよこみたいなかたちのタネ？

御岳山の集落周辺でも出会える  
ぜひじっくり見ていただきたい  
植物をピックアップ！

## カエデの仲間 *Acer sp.*



カエデの仲間は御岳山周辺でも18種程もある！  
色づくカエデを探してみたい。



コミネカエデ



ヒトツバカエデ



ここ見て！観察ポイント

カエデは葉の形に個性がでる。  
手のひらみたいな形、まんまるの形、  
いろんなカエデの葉を比べてみよう。

## クサコアカソ *Boehmeria gracilis C.H.Wright*

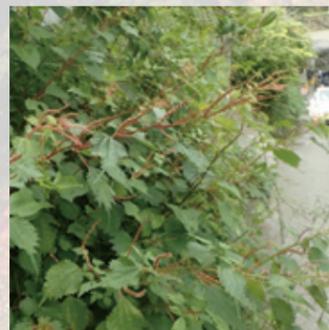


雄花↓

ここ見て！観察ポイント

雌花↑

長く伸びた穂状のお花を見ると、雄花と雌花があるのが分かる。  
上部につけるイソギンチャクっぽいほうが雌花、下部の白っぽいほうが雄花。



クサコアカソは草なので「クサ」、アカソより葉が小さいので「コ」。よく見ないとこの仲間は区別が難しい…！

## ハキダメギク *Galinsoga quadriradiata Ruiz et Pav.*

ハキダメギクの小さな小さなお花は、先が3つに割れた5枚の白い花びらと中央の黄色のところが花の集まり。たくさんの花が集まって一つの花のように見える。



ここ見て！観察ポイント

5mmの小さいお花にはさらに小さいお花がたくさん！



掃き溜めギク…見つけた場所は掃き溜めだったからとのこと。  
牧野さんが名づけたことでも有名。

## ビロードシダ *Pyrrhosia linearifolia (Hook.) Ching*

ルーペなどで覗いてみると、星状毛と呼ばれる茶色の毛でビロディーで手触り良さ！



ここ見て！観察ポイント

とげとげでまるでサボテン！



石などにくっつくタイプのシダの仲間。  
御岳山では石垣にわさわさ生えているけれど、他所ではこんなに見えない…？！

### 植物探訪のおともにオススメの道具3選

ルーペ



ルーペはビジターセンターで貸し出しもしているよ♪

10倍くらいのもがあると細部までよく見える！

メモ帳



種名や見つけた場所などのメモ他に、絵を書いて記録に残せる。  
図鑑もハンディタイプのものがあると持ち歩けておすすめ！

図鑑



さあ！まだまだ植物たちはたくさんあります。ひとつひとつの植物たちに個性があり、また細部まで観察することできっとおもしろい発見があります。  
御岳山でじっくり牧野さんのように植物たちと向き合ってみましょう♪

